

## 平成27年度施策評価シート

基本情報	コード	名称	担当部署	コード	名称	連絡先
	政策名等	53 将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	450100	教育委員会教育総務課	0595-47-1280	
	施策	5301 個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を推進する体制づくり	評価責任者・役職名	教育委員会 教育次長 伊室 春利		
	再生の視点(何を、どうする)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学力向上プロジェクト委員会」を開催し、改善計画を作成するとともに、各学校において「授業改善」、「安心して学べる環境づくり」に取り組みます。</li> <li>・「家庭学習の手引き」を活用し、家庭や地域とともに学力向上に向けた取り組みを進めます。</li> <li>・同和教育の理念や成果をもとにした人権・同和教育の充実を図る各年代に応じた学習機会を提供します。</li> <li>・教職員の同和教育に対する正しい認識を深め、部落差別を撤廃するための自らの責務を自覚し、同和教育に取り組む実践力を身につけるための学習機会への参加を促進します。</li> <li>・小中学校の連携を進め、地域とともに、発達段階に応じた組織的・系統的なキャリア教育を推進します。</li> </ul>				
施策の方向	一人ひとりが確かな人生観を持ち、心豊かで健やかに成長する教育を推進します。					

成果指標名	指標の説明	現状値 (平成25年度)	平成26年度	平成27年度	平成28年度				
将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合(%)	全国学力・学習状況調査(児童生徒質問紙)における「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」割合(小学校は6年生、中学校は3年生)	小学校 90.3 中学校 72.2	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr><td>目標</td><td>小学校 95 中学校 80</td></tr> <tr><td>実績</td><td>小学校 87.9 中学校 73.2</td></tr> </table>	目標	小学校 95 中学校 80	実績	小学校 87.9 中学校 73.2	小学校 95 中学校 80	小学校 100 中学校 100
目標	小学校 95 中学校 80								
実績	小学校 87.9 中学校 73.2								

	平成26年度	平成27年度
改善・取組方向	<p>(平成25年度の取組内容と残された課題)</p> <p>「学力向上プロジェクト委員会」を開催し、各学校において、「授業改善」「安心して学べる環境づくり」に取り組むことができました。</p> <p>引き続き、各学校において授業改善や子どもが安心して学べる環境づくりに取り組み、子どもたちの学力を向上させていくことが必要です。</p>	<p>(平成26年度の取組内容と残された課題)</p> <p>【特色ある学校教育推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 特色ある学校教育推進事業と学力向上推進事業において、各学校の「授業改善」「安心して学べる環境づくり」を図りました。</li> <li>* 26年度で「家庭学習の手引き」の内容を見直しを行い、家庭・地域にも協力を求めました。</li> <li>* 伊賀市が独自に実施した標準学力検査の結果によれば、児童生徒の学力状況は全国とほぼ同じでしたが、全国学力学習状況調査では、全国をやや下回る結果となりました。このため、基礎基本を徹底して見につけさせるとともに活用力を身につけさせるよう、授業改善を継続的に行う必要があります。</li> <li>* 伊賀市における児童生徒の学力状況を分析し、学力向上に向けた適切な施策の検討を行いました。</li> </ul> <p>【特別支援教育充実事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 特別に支援を要する児童生徒が増加し、保護者の要望も多様化する中、「個別の支援計画」等適切に行い、一人ひとりのニーズに応じた支援体制を充実しました。</li> </ul> <p>【不登校児童生徒支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* ふれあい教室において、不登校児童生徒及び保護者・教育関係者との教育相談を実施し、関係機関との連携により、学校復帰に向けた支援を行いました。</li> </ul>
改善ポイントと具体的な取組	授業改善に取り組むとともに、家庭・地域との連携、協力をよりすすめます。	<p>【特色ある学校教育推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 予算計上等の見直しを行い、27年度から「学校(園)マニフェスト推進事業」として再スタートします。</li> <li>* 児童・生徒の学力、人権、キャリア教育の推進を図っていきます。</li> </ul>

(続紙)

施策 5301

個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を推進する体制づくり

構成 事務事業 の重点化	No	26 重点	27 重点	事務事業名	事業概要	コスト の方向	H26 決算見込	H27 予算
	01			委員会管理経費(01-10-01-01-402-01)	教育委員会に関する経費	→	4,072	4,129
	02			事務局管理経費(01-10-01-02-403-01)	教育委員会事務局に関する経費	→	13,101	15,577
	03		1	学校(園)マニフェスト推進事業(01-10-01-03-408-82)	児童生徒の「生きる力」の育成に向け、市内の小中学校がそれぞれに自校の課題を把握し、地域の特色を考慮した「特色ある学校づくり」に取り組む。	新規	0	9,105
	04	3	3	不登校児童生徒支援事業(01-10-01-03-408-52)	不登校児童生徒に適応指導活動や、児童生徒及び保護者との教育相談活動を実施し、改善を図る。実態把握や教育相談に関わる教職員研修を実施し、不登校を生みにくい指導体制を構築する。	→	5,308	5,422
	05			英語指導助手招へい経費(01-10-01-03-408-53)	全中学校にALT(英語指導助手)を派遣し、英語科をはじめ各学校の教育活動に参画し、英語教育及び国際理解教育の充実を図る。また、全小学校にALT(英語指導助手)を派遣し、TT(チームティーチング)による外国語活動を支援する。	→	28,865	28,833
	06			キャリア教育推進事業(01-10-01-03-408-54)	中学校での職場体験活動を促進するとともに、各学校段階に応じた教育課程のあり方を示す。	→	910	880
	07			外国人児童生徒支援事業(01-10-01-03-408-55)	日本語指導補助員や初期適応指導協力員等を派遣し、外国人児童生徒に対する適応指導や日本語指導の充実を図る。日本語で学ぶ力の習得を支援するとともに、進路選択を支援するために進路ガイダンスを開催する。	→	12,551	13,261
	08	1		特色ある学校教育推進事業(01-10-01-03-408-56)	市内小中学校において、学力の向上及び人権・同和教育の充実キャリア教育の推進、特色ある学校作りを図る。	皆減	10,685	0
	09			人権同和教育推進事業(01-10-01-03-408-57)	各学校(園)における、人権・同和教育の実践。 市立幼稚園、小中学校全教職員で学校人権・同和教育部会を組織し、人権・同和教育の研究及び推進を実施する。	→	5,670	4,705
	10			学力向上推進事業(01-10-01-03-408-58)	集団基準準拠検査(標準学力検査)を実施、結果の分析、伊賀市学力向上プロジェクト委員会の開催等を行う。	→	2,803	2,491
	11	2	2	特別支援教育充実事業(01-10-01-03-408-59)	LD、ADHD、高機能自閉症を含めた障がいのある児童生徒の個々のニーズにあった支援教育を行う。	→	59,652	67,178
	12			開かれた学校推進事業(01-10-01-03-408-60)	学校運営協議会を組織し、地域に開かれた学校づくりを推進する。全学校(園)において、学校関係者評価を実施し、学校運営の質的改善を図る。	皆減	358	0
	13			生徒指導推進事業(01-10-01-03-408-61)	学級満足度調査(Q-U調査)を実施するとともに、教育相談員等と連携しながら問題行動の早期発見・早期の対応や未然防止に取り組む。	→	1,959	1,960
	14			教職員研究研修経費(01-10-01-03-409-51)	市内小中学校教職員、幼稚園教職員の指導力向上に向け、研修・研究会を実施。平成27年度は小学校教科書の全面改訂による、教科書・指導書の購入に係る経費を見込む。	→	3,900	30,400
15			伊賀市教育研究センター管理運営経費(01-10-01-04-414-01)	教職員の研修・調査研究、教育相談などの拠点である伊賀市教育研究センターの運営及び施設の維持管理を行う。	→	11,412	10,796	
構成事務事業 合計							161,246	194,737

### 平成27年度施策評価シート

基本情報	コード	名称	担当部署	コード	名称	連絡先
	政策名等	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	450100	教育委員会教育総務課	0595-47-1280
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	評価責任者・役職名	教育委員会 教育次長 伊室 春利	
	再生の視点(何を、どうする)	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校施設の中で、耐震度の低い校舎棟及び屋内運動場について耐震補強工事等を行います。</li> <li>良好な学習環境を確保するため、老朽化に伴う施設改修や、普通教室等への空調設備の整備を行います。</li> </ul>				
施策の方向	安心・安全で快適な学習環境を推進するため、教育環境の充実を図ります。					

指標	成果指標名	指標の説明	現状値(平成25年度)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	校舎及び屋内運動場の耐震化率(%)	耐震性が確保されている棟数の割合	88.4	目標 93.4 実績 94.1	96.7	100.0

改善・取組方向	平成26年度		平成27年度	
	前年度の取組内容と残された課題	(平成25年度の取組内容と残された課題) ・学校施設の安心・安全で快適な学習環境整備を行うため、河合小学校改築工事、大山田中学校屋内運動場、崇広中学校屋内運動場、西柘植小学校の耐震補強設計を実施しました。 ・耐震化事業については、文部科学省からも早急な対応を求められており、計画的な耐震補強工事とあわせ非構造部材の対策を行う必要があります。	(平成26年度の取組内容と残された課題) * 西柘植小学校校舎棟耐震補強工事、崇広中学校屋内運動場耐震補強工事の工事設計業務を行いました。 * 耐震化事業については、文部科学省からも対応を求められており、早急な完了をめざさなければなりません。 (残施設: 崇広中学校校舎1棟、緑ヶ丘中学校校舎棟2棟、河合小学校北校舎1棟)  * 小学校給食施設の老朽化、正規調理員の減少、衛生基準の遵守等の課題があり、「小学校給食のあり方検討委員会」を立ち上げ、4回開催し、検討を行いました。 * スクールバスの運行については、地域合意を図り、既存バス路線を有効に活用し、国の新基準により対応を行いました。	【学校施設耐震補強改修事業】 * 西柘植小学校校舎棟耐震補強工事及び崇広中学校屋内運動場耐震補強工事業務を行い、学校施設の安心安全な環境の促進を図っていきます。
改善ポイントと具体的な取組	安心安全な学校施設の確保を図るため、耐震補強工事等を実施します。 良好な学習環境の充実を図るため、施設改修や空調設備工事等を行います。 スクールバス路線の増加に伴い、行政バス等の連携を図っていきます。			

(続紙)

施策 5302

望ましい学校教育環境を提供する体制づくり

No	26 重点	27 重点	事務事業名	事業概要	コスト の方向	H26 決算見 込	H27 予算
01			代替職員等雇用経費(01-10-01-02-403-51)	臨時給食調理員等の雇用に関する経費	→	66,360	66,056
02			療育学級経費(01-10-02-01-415-04)	療育学級の学習環境整備	皆減	0	0
03	2	2	奨学金等支給経費(01-10-01-02-404-51)	社会に貢献する人材を育成するため、各種奨学金を支給する。	↑	10,570	12,708
04			教職員住宅維持管理経費(01-10-01-02-405-01)	教職員住宅の維持管理にかかる経費(主にH29年度までの割賦金)	→	12,980	13,005
05			学校保健管理経費(01-10-01-03-102-02)	学校保健安全法に基づく児童・生徒の検診や教職員の健康診断を実施し、健康管理と健康増進を図る。	↑	23,022	26,330
06			教育振興一般経費(01-10-01-03-408-51)	教育活動サポーターの配置・登下校安全サポート事業の委託・自転車通学用ヘルメットの配付・「子どもSOSの家」旗及び注意喚起看板等の購入により、児童生徒の安全を確保する。	↑	26,452	27,431
07			情報化教育推進経費(01-10-01-03-413-01)	学校教育ネットワークシステムの維持管理経費	→	19,490	19,323
08			施設維持管理経費(01-10-02-01-415-03)	市内小学校の施設維持管理経費	↓	65,545	61,682
09			施設改修事業(01-10-02-01-418-51)	依那古小と神戸小の普通教室等に空調設備を整備する。	↓	58,424	51,058
10			施設改修事業(01-10-02-01-418-51)	(平成27年度補正予算)	新規	0	22,458
11			施設改修事業(01-10-03-01-418-51)	中学校施設の一般改修工事	↑	2,349	7,323
12	1		学校施設耐震補強改修事業(01-10-02-01-418-53)	西柘植小学校南校舎の耐震補強設計業務	皆減	3,413	0
13		1	学校施設耐震補強改修事業(01-10-02-01-418-53)	(平成27年度補正予算)	新規	0	30,679
14	1		学校施設耐震補強改修事業(01-10-03-01-418-53)	崇広中屋内運動場耐震補強工事にかかる設計業務委託	皆減	38,938	0
15		1	学校施設耐震補強改修事業(01-10-03-01-418-53)	(平成27年度補正予算)	新規	0	229,146
16	3	3	スクールバス運転管理及び維持経費(01-10-02-01-415-02)	スクールバス運行に係る運転管理及び維持管理経費	↑	45,170	159,452
17	3	3	スクールバス運転管理及び維持経費(01-10-03-01-415-02)	スクールバス運行に係る運転管理及び維持管理経費	↑	103,378	144,756
18			私立幼稚園等補助金(01-10-04-01-426-03)	現在の預かり保育から、新制度施行により新規に実施する事業となる「一時預かり事業(幼稚園型)」へ円滑に移行できるよう負担軽減を図る。	新規	0	2,372
19			学校(園)マニフェスト推進事業(01-10-04-01-426-04)	幼稚園が課題を把握し、地域の特色を考慮した「特色ある幼稚園づくり」に取り組む。	新規	0	115
20	2	2	就学奨励費(01-10-02-02-637-01)	義務教育がもれなく円滑に行えるように、経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対して学用品費及び給食費等を給付する。	↑	35,445	39,063
21	2	2	就学奨励費(01-10-03-02-637-01)	義務教育がもれなく円滑に行えるように、経済的理由により就学が困難な生徒の保護者に対して学用品費及び給食費等を給付する。	↑	34,913	37,714
22			学校管理用備品整備事業(01-10-03-01-417-01)ほか		↓	689,769	657,627
構成事務事業 合計						1,236,218	1,608,298

構成事務事業の重点化

## 平成27年度施策評価シート

基本情報	コード	名称	担当部署	コード	名称	連絡先
	政策名等	53 将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり		450100	教育委員会教育総務課	0595-47-1280
	施策	5303 適正な学校規模を推進する体制づくり	評価責任者・役職名	教育委員会 教育次長 伊室 春利		
	再生の視点(何を、どうする)	子どもたちにとってより良い教育環境を提供するため、校区再編による学校統合を進めます。				
施策の方向	適正な学校規模を実現するため、校区再編による学校統合を関係する地域の合意と参画により進めます。					

指標	成果指標名	指標の説明	現状値 (平成25年度)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
		複式学級編成校数(校)	複式学級編制がある学校数	7	目標 7 実績 7	4

改善・取組方向	平成26年度	平成27年度
	前年度の取組内容と残された課題	(平成25年度の取組内容と残された課題) ・ 適正な学校規模と学習環境の充実を図るため、上野北部地区小学校区、上野西部地区小学校区、阿山地区小学校区の校区再編計画を推進しました。 ・ これにより、花垣小学校、花之木小学校、猪田小学校、古山小学校、三田小学校、丸柱小学校、河合小学校を廃校し、成和西小学校、成和東小学校、三訪小学校、阿山小学校の4校を開校することでまとまりました。
改善ポイントと具体的な取組	・ 地域の合意形成を図り地域の実情に応じた学校統合を行います。 ・ 合意の図れていない地域への説明を行い校区再編の推進に取り組めます。	* 三訪小学校、成和東小学校、成和西小学校、阿山小学校の4校の校区再編に伴う開校ができ、複式学級編成の解消が図られました。 (平成27年度から小学校数:25校→22校) * 阿山地区小学校区の内、まず鞆田地域の合意を得るために協議を行っています。 * 新居小学校と長田小学校の統合に向けた協議を行うため、長田地区の理解が得られるよう進めていきます。 * 依那古小学校、神戸小学校、比自岐小学校の校区再編の組織づくりの立ち上げを行っていきます。  * 成和東小学校(猪田小学校)及び成和西小学校(花之木小学校)の施設改修工事を行います。

